

「情熱」「行動力」「アイデア」の新しい風で、みなさんと一緒にまちづくり

清流だより

第14号

令和3年5月1日発行

【討議資料】

発行責任者：向井ひろあき後援会 木村左右和
連絡先：南木曽町読書2740の2 電話 0264(57)2475

もっと
南木曽を元気に!

日々の活動の様子は
「向井ひろあきブログ」
「町HP 町長の部屋」で
発信中 →



コロナ禍、1年間の活動から



原口関電東海支社長と



赤羽国土交通大臣が町内視察



後藤衆議院議員と面談の折



河村たかし名古屋市長と
名古屋市民休暇村で



右岸道路川向工区完成式



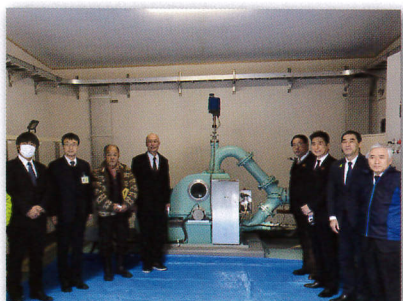
青山中津川市長らと
岐阜県庁へ道路要望



飯田市長・阿智村長らと
長野県庁へ要望活動



木曽郡町村会で
国交省古岡道路局長へ



細ノ洞(三留野)小水力発電通水式で



木曽広域連合・連合議会で
気候非常事態宣言



と名古屋外国語大学との連携に関す
包括協定締結式

包括連携協定式
《上・亀山名古屋外大学長と》
《下・前野南木曽郵便局長と》



国交省木曽川河川上流事務所へ
木曽川治水の要望



長野県茶の共進会褒賞授与式

県茶の共進会で上位入賞した
町内の皆さんと

聖火リレーで
町出身の武儀山さんと



南木曽町と日本郵便株式会社南
包括連携協定 締



熊被害対策で大畑県議と
林務部長要請



えごま同好会の設立会議で



与川の御神楽の皆さんと



安井南木曽発条社長と
階段昇降機引渡式で



町出身で日展彫刻部門
文科大臣賞受賞の
勝野眞言さんと



熱戦!
町民マレットゴルフ大会

消防車伝達式で



コロナ緊急宣言
呼掛け放送撮影風景

【コロナ禍の中】 まずは予防と対策、さらには若者の定住促進を

新型コロナウイルスの話題が日々続いています。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。日頃は後援会活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年5月に2期目がスタートし、コロナ禍の中での1年となりました。感染予防対策を最優先にしながらも、社会経済活動も回す取り組みを心がけてきました。ワクチン接種が始まりますが収束までにはもう暫く時間がかかりそうですので、引き続き気を付けて頂くと共に新しい生活スタイルにも意識して取り組んでいきたい考えです。

又大変な状況下ではありますが、人口減少対策に繋がる定住化推進や子育て・教育、若者支援などの取り組みを重点的に進めていきます。もっと南木曽を元気にするために、皆さんと共に町づくりを進めていきます。

もっと
南木曽を元気に！



《コロナ関連の主要事業》

	2 年度実施分（主な事業を抜すい）	3 年度予定分（主な事業を抜すい）
感染予防対策	・飲食店等への防止対策助成（アクリル板など） ・公共施設のトイレ手洗い自動給水栓、換気対策 ・保育園、小中学校、子供教室の手洗場、教室などで密回避のための改修・増築、スクールバスの増便 ・避難所感染対策用備蓄品（消毒薬、簡易テント、パーテーションなど）、空調施設整備ほか	・コロナワクチン接種（町に配給されるワクチン数量に応じて、接種券を優先順位に従って個別に順次送付。集団接種又は篠崎医院のいずれかを選択・事前予約の上、接種会場へ。現段階では5月中旬から開始の見込。ワクチン接種は任意です。） ・地区集会等の感染対策支援（区運営交付金に上乗せ） ・投票所感染対策備蓄品（自動給水栓、非接触検温器など）
経済活動支援	・3回の地域支えあい商品券の配布（若者、子供、支援家庭に上乗せ）、プレミアム商品券、交通食事燃料券 ・飲食店緊急支援金給付 ・事業者休業協力支援金、事業継続支援金上乗せ ・制度資金対象事業者の保証料を県と町で負担	・地域支えあい商品券の配布（若者、子供、支援家庭、医療福祉関係者に上乗せ）、プレミアム商品券、交通食事券 ・町単による事業継続支援金（長期・短期） ・制度資金対象事業者の保証料を県と町で負担
新しい生活様式	・自宅学習対応のための学校通信環境整備、1人1台タブレット配布、自宅用教材購入 ・デイサービス、ひだまり工房の環境整備改修	・デイサービスセンター内部の環境整備改修 ・デイサービス、パワーアップ教室送迎時の密集軽減対策（専用車）
そのほか	・R2/4/27以降誕生の新生児に定額給付金支給 ・インフルエンザ予防接種全町民補助事業 ・木曽病院線の確保	・令和3年度生まれの新生児に定額給付金支給 ・インフルエンザ予防接種全町民補助事業 ・木曽病院線の確保

【その他の支援】

固定資産税・国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料などの減免措置、国保傷病手当（コロナによる入院休業に給付金）、住宅確保給付金、税金・水道料・町営住宅料の猶予や分割支払（以上問い合わせ先：役場）、緊急小口資金・支援資金（町社協）、雇用調整助成金（ハローワーク）、休業支援金（厚労省0120-221-276）、高等教育修学支援（各大学・専門学校）、高校生奨学給付金（各高校）、小学校休業等対応助成金（コールセンター0120-60-3999）など

* 国県の制度は期限があったり内容が変わることがあるのでHPなどで確認が必要です。この他にも支援制度があったり、新たにできることもありますので、不明な点やお尋ねがあれば気軽に役場までお問い合わせください。

◎継続的な子育て・教育に各種支援

町内の年間出生数20人以上をなんとかして維持していくために、安心して子どもを産み育てられる環境整備と、出会いから結婚・出産・子育てと継続的な支援を進めます。

- ・婚活イベント参加助成制度
- ・新婚生活（引越・家賃など）支援と更なる応援制度を
- ・不妊不育治療に町独自で上乗せ補助
- ・出産助成額を50万円に（国差額分の8万円を町が上乗せ助成）
- ・親の風疹予防接種補助
- ・新生児聴覚検査や親子歯科検診などの無償実施
- ・1～2歳児子育て応援給付金、保育園給食費の無償化
- ・入学祝い贈呈（小・中）、定期的な絵本・本の贈呈

- ・放課後子ども教室、中学生学力検定制度への補助
- ・中3高3生インフルエンザ予防接種無償化
- ・18歳未満医療費無償

などなど

R2～3年度は生まれたお子さん1人当10万円支給（定額給付金相当分）*この他にも支援策はまだあります。

◎検診受診率 全国第10位！！

国保特定検診の受診率が全国でなんと第10位。あわせて近年1人当たりの医療費も下がる傾向にあります。早期発見・早期治療で健康で幸せな生活を守りましょう。

◎町産材を活用して木造建築

妻籠町並み交流センターを、地元の製材屋さんが挽いた地元産材で建築します。妻

籠地区では街並み環境整備事業により各種整備を実施していきます。

◎身近な足を確保するために

ドア・ツー・ドアも視野に入れた公共交通計画の見直しを進めます。中津川方面への通院線も一緒に検討されます。

◎補聴器購入に補助制度

個人が購入する補聴器に町独自で補助する制度ができました（限度額3万円）。詳しくは住民課までお尋ねください。

高齢者の安全運転サポート車補助金や振り込め詐欺防止電話器補助制度もご利用下さい。

◎移住・引越・新婚居住など各種支援

都会からの移住転職、新婚生活の引越・家賃、空家片付・改修などに助成制度があります。（条件を確認願います）



【後記】 年末年始の大雪で通常の冬かと思っていたら、3月末に桜が満開となる記録的な暖かさとなりました。地球環境への対応に一人一人の心がけも大切になってきました。コロナ禍の中でも今やるべきことをやり、「もっと南木曽を元気に」できる町づくりを進められるように後援会も応援していきます。お気軽に皆さんのご

意見やアイデアをお寄せ下さい。

コロナには十分注意の上、皆様のご健勝をお祈りすると共に引き続き後援会へのご支援をお願い致します。（事務局）

*後援会加入希望は、お近くの役員又は事務局まで。